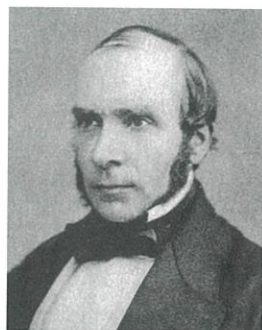


コレラの感染様式について

ジョン・スノウ 著

山本太郎 訳



英国の医師ジョン・スノウ(1813-1858)が、19世紀半ば、ロンドンで起こったコレラ禍の原因を解明した著作。死亡者の生活状況や感染経路を丹念に調査し、汚染さ

れた水とコレラとの関係を浮かび上がらせていく。その科学的推論の先駆性から、著者は「疫学の祖」と呼ばれた。現代の感染症疫学と公衆衛生学の原点に位置する古典。



青 950-1
岩波文庫